



## 毎日食べたいな

### \* 人権尊重週間特集

- \* 新型コロナ 冬場に向けた予防策
- \* 農業功労者表彰
- \* GIGA<sup>ギガ</sup>スクール
- \* 久留米入城400年シリーズ

11月18日、南小学校の給食にマダイのから揚げが登場しました。新型コロナウイルスの影響で、消費が低迷している県内の農水産物を給食に活用する取り組みです。別の日には、和牛のすき焼きも献立になりました。

新型コロナウイルスの影響で、掲載している内容などが変わる場合があります。市ホームページ、問い合わせ先で確認してください



市ホームページ  
お問い合わせ

# 教育×地域＝人権が尊重されるまちへ

## 12月4日から10日まで人権尊重週間 活動している2人にインタビュー

人権擁護委員  
平川美和子さん



平成19(2007)年から30(2018)年まで田主丸校区の人権啓発推進員として活動。21(2009)年からは人権擁護委員として、相談業務などを行いながら、啓発活動にも努める

人権尊重週間に当たり、川会校区の人権啓発推進協議会会長の石井孝男さんと人権擁護委員の平川美和子さんに人権のまちづくりについて聞きました。

### 問題は身近にある

人権啓発活動に関わったきっかけは？

**石井さん** 差別を受けている友人がいて、身近に人権問題を感じていました。川会校区の代表区長になった時に、何かできないかと人権啓発推進協議会の設立に関わったのがきっかけです。

**平川さん** 小学校の教員をしていて、元々人権問題に触れる機会が多かったんです。退職後も人権啓発の取り組みをしている中で、石井さんに人権擁護委員を勧められ、自分でできることがあればと委員になりました。

### 人権教育の取り組み

人権のまちづくりに向けての具体的な取り組みについて教えてください。

**石井さん** 各校区に人権啓発推進協議会があって、校区ごとの啓発活動をしています。さらに中学校区単位で学校や地域などが一緒に「中学校区人権のまちづくり」に取り組んでいます。

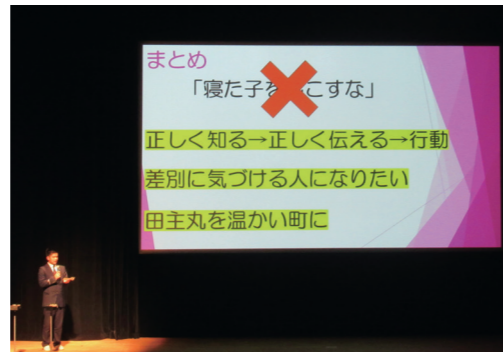
田主丸地域では、小・中学校の人権学習に加え、教育集会などで学校と地域が一緒になって学習会を開いています。参加するのは小学3年生からです。

**平川さん** 田主丸地域は、7校区の全てで、同じ人権の教材・テーマを学び、中学校に進学していくんです。小学校から中学校へと学習を積み上げていく仕組みは、とても良いと思います。  
**石井さん** 大切なのは正しく理解し、学習したことを子どもた

各地域で人権啓発に取り組んでいます。人権作品を掲示している校区「ミゼン」もあります



「人権フェスタためしまる」では生徒などが学んだことを発表。「まち」全体で人権について考えていきます



**石井さん** 平川さんは学校で移動人権教室もしていますよね。

**平川さん** 学習で意識しているのは、単純に駄目と言っただけではなく、なぜいけないのか、どういうことが差別、いじめなのかを投げ掛けること。子どもたち一人一人に考えてもらうようにしています。小・中学生の悩みに答える「SOSミニレター」

川会校区人権啓発推進協議会会長  
石井孝男さん



皆で人権を考えるまちへ  
人権のまちづくりに対する今後の思いを聞かせてください。

にも対応しています。友達とのトラブルや親からの暴力など内容はさまざまです。返事を書くだけでなく、直接会って話を聞くこともあります。

**石井さん** 子どもたちは私を「人権のおっちゃん」と言って大きな声であいさつするんです。私も元気に返しています。そんな小さなやりとりでも、人と人とのつながりを感じられます。それが差別意識をなくす第一歩になればと願っています。

**平川さん** 本場にそつですよね。私たち地域の人が学習の場に入って、触れ合いながら一緒に人権を考えることは必要なことだと思います。人と人が通じ合うのが人権。人とのつながりが大切なんです。

ちが周りの人に伝えることなんです。学んだことを家族に伝えると、家庭で人権について考える機会が生まれます。みんなが一緒になって人権意識を高めるために、学校・地域・企業で「人権フェスタためしまる」を開催し、まち全体で考える取り組みも進めています。

**平川さん** 人権擁護委員は企業や地域などで出前講座をしています。男女平等の講座では、男性の委員と夫婦の役で劇をすることもあります。

**平川さん** 私たちが子どもたちと取り組んでいる人権の学びや地域の活動が市全体に広がってほしいですね。みんなが考え、正しく理解し、支え合う。支え合いの根底に人権があると思います。今後もその一助になっていきたいです。

**石井さん** その通りで、さらに各校区・地域に合わせた人権啓発活動が活発になっていくと「みんなが笑い合えて差別のないまち」になっていくんじゃないでしょうか。

☎人権啓発センター ☎094-2-30-7500、FAX 094-2-30-7501



市ホームページ「人権啓発センター」へ学ぶのページへ詳しくはQRコード

平成16(2004)年に川会校区人権啓発推進協議会の立ち上げに尽力。24(2012)年から会長を務める。これまで民生委員や人権擁護委員としても活動し、さまざまな人権啓発に取り組む

### 誰もが当事者になることを意識して

### コロナ禍での人権を考える

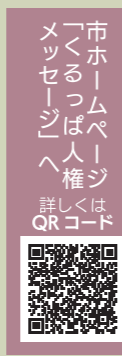
新型コロナウイルスの感染拡大は感染者や医療従事者に対する差別を生んでいます。人が集まるのが難しい中でも、人権の学びを止めないように、市はさまざまな人権を守る取り組みを行っています。

各校区の人権啓発推進協議会と連携し、新型コロナウイルスをテーマに小規模な人権学習会を開催しています。会場は校区「コミュニティセンター」などで、感染防止対策を徹底。新型コロナウイルスによる差別の事例や、もし自分の周り



新型コロナウイルス禍でも工夫しながら地域学習会を実施

で感染が起きたらどうするのかなどを参加者で考え、正しく学ぶなどの人権尊重の意識づくりに取り組んでいます。



市ホームページ「くるっば人権メッセージ」へ詳しくはQRコード

### 人権ポスターや標語を展示

市内の子どもたちによる人権作品を11会場で展示します。施設の開館時間中に無料で見ることができます。

【本庁舎2階ホワイエ・田主丸そよ風ホール・コスモすまいる北野・城島総合文化センター・三瀬生涯学習センター・各市民センター】■1月7日(休)まで  
【人権啓発センター】■12月18日(金)から1月7日(休)まで

# 定期的な換気で感染防止

冬は感染リスクが高くなる時期です。熱などの症状が出たら、落ち着いて適切な行動をとることが大事です。

## まずはかかりつけ医に電話

現在、発熱した患者に対応するため、かかりつけ医を中心とした診療・検査体制が組まれています。症状が出たら受診する前に、必ず身近な医療機関に電話で相談して、指示に従います。医療機関などで感染を広げないためにも事前連絡が必要で、相談先が分からない場合は、市新型コロナウイルス相談センターに連絡してください。(☎0942・300・9335、FAX0942・300・9833)

## 家族に感染が疑われたら

家族に感染が疑われる場合、家の中でも注意が必要です。  
①部屋を分ける  
食事や寝るときも別室に。  
②世話は限られた人が行う  
心臓や肺に持病がある人や糖



寒くても小まめに部屋の換気を。1時間ごとが目安です。窓を開けるときは空気の流れを意識することが大事です

尿病の人などは世話をしない。  
③家の中でもマスク着用  
マスクを外すときはゴムやひもをつかみ、表面に触れない。

## ④小まめに手洗い

手首や指の間も洗う。

## ⑤定期的な換気

時間を決めて、共有スペースや他の部屋の窓も開ける。

## ⑥手で触れる共有部分を消毒

薄めた家庭用塩素系漂白剤などで消毒し、水拭き。

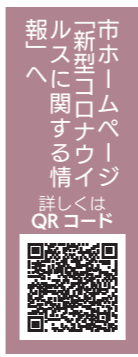
## ⑦洗濯は手袋とマスクを着けて

汚れた衣類やシーツは直接触れずに洗濯。

## ⑧ごみは密閉して捨てる

使ったマスクやティッシュペーパーなどは、すぐにビニール袋に入れ、密閉する。

## ⑨保健予防課(☎0942・300・9730、FAX0942・300・9833)



市ホームページ「新型コロナウイルスに関する情報」へ詳しくはQRコード

# 年末年始も気を緩めない

全国で感染者が急増しています。年末年始には、一人一人が今まで以上に意識して対策を。

## 感染予防して楽しむ

年末年始や連休などは人の移動が多くなります。時期をずらして帰省や旅行をするなど密を避けて行動するのも対策の一つです。帰省先や旅行先、交通機関での移動中も油断せずに対策をしましょう。国土交通省、観光庁は「新しい旅のエチケット」として次のような注意点をまとめています。

### 【交通】

■すいている時期、時間帯に移動。余裕を持って

### 【車の飲食】

■車内の会話は控えめに  
■会話をするときにはマスク着用  
■料理は最初に取り分ける

### 【宿泊】

■部屋は小まめに換気  
■ドアノブやエレベーターのボタンなどに触れたら、すぐに手洗い

## 基本対策は引き続き

マスク着用や手洗い、3密の回避、人との距離をできるだけ2m空けるなどの基本的な感染予防策を続けることが重要です。拡大を防ぐために感染しない、人にうつさない意識で行動しましょう。

■観光施設、ショッピング  
■混むときは、後からゆっくりにレジ待ちも、間隔を空けて  
■年末年始は会食の機会が増えます。少人数や短時間で、斜め向かいに座ったり、ガイドラインを守っている店を選んだりするなど感染リスクを下げながら、楽しむ工夫をすることが大事です。



観光庁ホームページ「新しい旅のエチケット」へ詳しくはQRコード

## 地域で頑張る皆さんにエールを送ろう

新型コロナウイルスで奮闘する皆さんにインタビューしました。

## みんなの思いで久留米を元気に

中心市街地をイルミネーションで飾る「くるめ光の祭典ほとめきファンタジー」は今年で16回目を迎えます。毎年5月から準備を始めるのですが、新型コロナウイルスの影響で実行委員が集まることできず、準備が始まったのは9月でした。委員会では中止や縮小の意見は出ず、ほぼ満場一致で開催することを決定。多くのイベントが中止や延期となる中、こんな状況だからこそ久留米を明るくして、元気にしたいという強い思いからでした。



くるめ光の祭典実行委員会委員長 浅野佑志さん

「イルミネーションを見て、皆さんが明るい気持ちになってほしい」と話しました

規模縮小や期間短縮はせず、始まりも例年どおり11月から決定しました。コロナ対策も行いながら、できる形を考えました。リモートによる点灯式もその一つです。いつもと違う条件だからこそ、いろいろなアイデアが出てきました。光の

祭典は企業や市民など多くの人の協力を得て行っています。コロナで厳しい状況でしたが、私たちの想像以上に協賛していただきました。「久留米のまちを明るく」という思いは一つなんだと実感しました。  
イルミネーションは1月11日祝まで点灯します。私たちの取り組みが久留米市を元気にするきっかけになればうれしいです。

## 焼き鳥フアンこそが殿さま

今年10月に久留米市で「全国やきとリンピック」が開催される予定でした。東京2020オリンピック・パラリンピックの熱気が残る中、全国の焼き鳥の名店が一堂に集まるという企画。焼き鳥のおいしさや魅力を発信して、全国を盛り上げることができると喜んでいました。3月に実行委員会を立ち上げ、動きだした矢先に中止が決定。ちょうどその時、有馬氏入城400年の話を聞きました。久留米焼きとりファンはまさに「殿さま」だと思い、「殿さま串フェスタ」を思い付きました。

14の参加店舗で、10月と11月だけ販売する予定が、あまりにも好評で12月末まで延長しています。写真をInstagramグラムに投稿するインスタフリーも人気です。「殿さま串」は、地域の歴史や地元食材をいかにおいしく食べるかを改めて知るきっかけになりました。いつか「久留米焼きとり」のれんを掛けた店舗が全国に広がってほしいですね。おいしいと思った人が、本場の味を求めて、久留米に来てもらえるように、これからも「久留米焼きとり」を盛り上げていきます。

店主はコストや手間暇を優先してしまいがち。「殿さま」が食べたい、楽しいと思う串があってもいいのではと、アイデアを公募しました。出てきたのは、有馬の歴史を入念に勉強した串や、食材が豪華すぎて高額になってしまいう串、仕込みが大変すぎて店主泣かせの串など面白いものばかり。



久留米焼きとり文化振興会会長 永松雄一郎さん

「久留米焼きとりはコストもクオリティーも日本一です」と話す永松さん

# 地域農業の発展に尽くした11人を

11月13日に、久留米市内のホテルで、農業功労者とふるさと農業奨励賞の表彰式がありました



表彰を受けた皆さん

した。指導的立場で地域の農林水産業の発展に尽くした4人と、農林水産の振興に際立った功績があり、これからも活躍が期待される7人の合計11人の農業功労者が表彰されました。表彰を受けた皆さんは、次の通りです。(敬称略)

### 農業功労者

【指導的立場で、農林水産業の発展に寄与した人】

- 荒巻吉高(宮ノ陣町) ■坂井康孝(善導寺町) ■川嶋英敏(三潴町) ■森田利満(三潴町)

### ふるさと農業奨励賞

【農林水産業の発展に寄与し、今後も活躍が期待される人】

- 馬場俊充(上津町) ■田中孝子(田主丸町) ■二又朋則(田主丸町) ■轟真語(北野町) ■市川範子(城島町) ■今村和彦(田主丸町) ■秋山洋三(北野町)

◎農政課(☎0942・309163、FAX0942・309717)



農業功労者 荒巻吉高さん

## 地域のプラスになることをしたい

平成19年から10年間、営農組合の役員などを務めました。その間に、トラクターや農業用ヘリコプターといった大型農機の更新と導入をして、農作業の効率化と経営の安定化を進めることができました。協力いただいたみなさんのおかげです。今後も地域農業のプラスになることを提案し、貢献していきたいです。

# 1人1台の端末で

## 来年度から授業で使用

市は3月末までに、小・中学校と特別支援学校の児童生徒1人に付き1台、高校には3人に付き1台のパソコンを整備予定です。整備と授業での使用を円滑にするため、南薫小学校と荒木中学校を教育ICT実証校に指定。全国に先駆け、今年10月に端末を配備し、授業の進め方などの実践をしています。



社会科の授業を受ける南薫小学校6年生の児童。タッチペンを使ってうまく画面を操作しています

できるよう児童生徒1人1台の端末と通信ネットワークを整備し、ICT導入で学習活動を一層充実させることです。

◎教育ICT推進課(☎0942・369770、FAX0942・359930)

## GIGAスクール始動

GIGAスクール構想とは、文部科学省が進める子どもたち一人一人に応じた指導や支援が

文部科学省ホームページへGIGAスクール構想詳しくはQRコード



# まちづくりの面影残る

## 高低差を利用した都市計画

久留米の城下町は、元和7(1621)年の初代藩主・有馬豊氏から寛文8(1668)年の4代藩主・有馬頼元までに、その骨格がほぼ完成しています。久留米城は、筑後川を背にした本丸から、南に向かって二ノ丸、三ノ丸、外郭と連なっています。

現在の篠山町、城南町付近は、外郭に当たり上級武士の屋敷や藩の役所がありました。久留米城の外になる櫛原町、京町に上・中級武士を。荘島町、蛭川町には足軽や職人屋敷を配置。通町や中央町は、町人の居住地にし、当時は両替町、呉服町、鍛冶屋町、米屋町、八百屋町、紺屋町、細工町などと名付けていました。

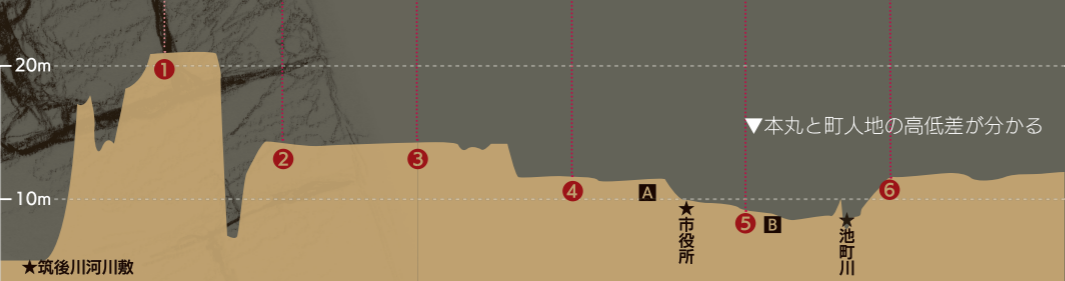
居住区の区別は、土地の高低差を利用して整備されています。本丸がある場所は、この一帯で最も標高が高い丘陵にあり、武家屋敷、町人地になるにつれ、少しずつ標高は低くなっていきます。本丸と町人地では、10m以上も差がありました。城の外には、法度などを掲げる高札場があり「札ノ辻」と呼ばれてい

ました。柳川往還(県道23号久留米柳川線の前身)の起点で、領内の交通の要所。幕府や諸藩の役人、商いをする町人などが行き交いました。

## 今も昔も課題は災害対策

歴代藩主にとって、まちづくりの一番の課題は災害対策。記録によると80件の災害のうち、火災が55%、洪水が27%、これだけで全体の8割を占めています。当時の家屋が木造だったことや、かまどで煮炊きをしていたことで火災が発生しやすくなっていました。延焼を防ぐため、密集する建物を移転させ、防火用の空き地を設けたり、城の各出入口には水おけを備えたりしていました。毎年のように筑後川の洪水にも見舞われ、標高が低い町人地付近は浸水。4代藩主・頼元は、筑後川の水防工事を進めました。後の藩主も、堀の底の土砂をすくい取り水深を深くしたり、土手のかさ上げ工事を何度も繰り返し行ったりするなど、城周囲の貯水機能を高めました。

◎文化財保護課(☎0942・309225、FAX0942・309714)



## 久留米歴代藩主

初代	豊氏	とようじ
二代	忠頼	ただより
三代	頼利	よりとし
四代	頼元	よリモと
五代	頼旨	よむね
六代	則維	のりぶき
七代	頼備	よりゆき
八代	頼貴	よしか
九代	頼徳	よりのり
十代	頼永	よとお
十一代	頼咸	よしげ

■は今回のモノ語りと関わる藩主

HP ならではの秘話も連載中

市ホームページ 久留米入城400年モノ語りへ詳しくはQRコード



## ドローンで逃げ遅れを発見 古賀病院21と久留米消防署が合同訓練

11月11日、古賀病院21と久留米消防署は震度5の地震を想定した合同消防訓練を実施しました。消防訓練で初めてドローンを投入。高い所から現場全体を見渡すことで、救助を待っている人の発見や延焼の状況などが把握できます。訓練に参加した病院職員の木下郁音さんは「患者役として担架で運ばれました。暗くて何も見えず怖かったです。患者を助ける立場として、消火器の場所や逃げ道を知っておくことが重要だと再認識しました」と話しました。

避難者数や現場の状況を指揮本部に報告する職員の方々の様子

## まちづくり尽力に感謝状 地域コミュニティ会長に



大久保勉市長から感謝状を受け取る荒木さん（左）

11月13日、17日に地域コミュニティ組織の会長を退任した38人に、市から感謝状が贈られました。自治会長を4年以上、校区コミュニティ組織の会長を2年以上務め、地域の課題解決や住みやすいまちづくりに尽力した皆さんです。

受賞者を代表して、西国分校区まちづくり委員会の会長を10年務めた荒木征洋さんは「自かたの地域を安全で安心なまちにしたいという一心でやってきました。これからも貢献していきたい」と謝辞を述べました。

## 市政の動き

### 公演情報をいち早く

11月19日から久留米シティプラザの公式LINEがスタートしました。プラザの公演や催し情報の中から、開催決定のお知らせや当日券の有無などをタイムリーに配信します。チケットの買い忘れや、当日時間が空いた時などに便利。事前に登録が必要です。LINEアプリをインストール後、QRコードや「久留米シティプラザ」で検索して友だち追加を。

久留米シティプラザ総務課  
☎0942・36・30883  
☎0942・36・30887



久留米シティプラザと友だちになるQRコード



LINEから、ワンクリックでチケットの発売情報を見られるページへ

# くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事取材し、発信するシリーズです

## 55 市民の生涯学習をサポート 今回の記者：久留米工業大学（3年）三塩梨紗さん



生涯学習推進課のすぐ横にある情報コーナー。ボランティアなどの情報も掲載しています

「青年ボランティア」のチラシを見て興味を持っていました。生涯学習推進課が担当していると分かって、仕事内容を知りたいと思い、同課の塩足亮二さんに話を聞きました。

### 生涯学習推進課はどんな仕事をしているのですか。

市民の皆さんが「いつでもどこでも、誰でも」学習することができる環境づくりをしています。課の事務室はえーるピア久留米内にあり、学習の場や機会を提供するため、施設貸し出しや学習講座の開催、地域で行われるさまざまな活動に対する支援をしています。学生の皆さんに関わりがあるものだと、青年ボランティアや成人式に関する仕事ですね。

### 青年ボランティアの活動について教えてください。

子どもたち向けの体験活動を企画したり、運営したりする活動です。ボランティアの皆さんが研修の企画から運営の準備、子どもたちへの指導まで行ったため、大変なことも多いですが、

子どもの成長を間近で見ることができ、ボランティアスタッフ自身も大きく成長できます。例えば、沖縄県で現地の小学校と交流や、海洋研修をして団体生活とその楽しさを学ぶ「久留米市少年の翼」や、グループ活動から生きる力を育む「アドベンチャーキャンプ」といった事業の中でボランティア活動に関わってもらっています。

私たちは、各市民団体と一緒にボランティアスタッフの発掘・育成、研修会の開催、事業のPRなどを行っています。研修には課の職員も行きます。スタッフの事前研修も充実しているため、1人で参加する人や初めての人も、安心して参加できます。

### 成人式はどのように開催されるのですか。

久留米市は、市と校区コミュニティ組織との共催で成人式を行っています。市全体で1カ所

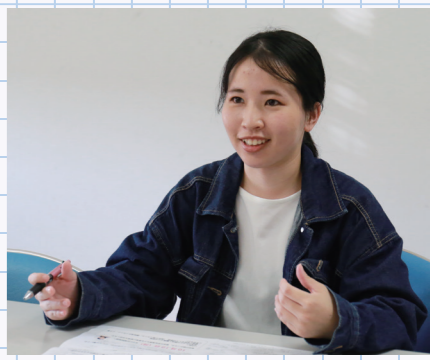


恩師のあいさつなど地域開催ならではの内容

の開催ではなく、地域ごとに開催している点が大きな特色。生まれ育った地域の皆さんや小・中学校時代の恩師からの祝福を間近で受けられます。とても温かみのある成人式が開催されているんですよ。生涯学習推進課は、開催場所や時間を取りまとめ、対象の人に案内を送付し、広報なども行います。1月10日（日）の成人式に向けて校区コミュニティ組織と一緒に準備を進めている最中です。

### 市民が学習する環境の整備から成人式まで幅広く市民に関わる仕事で、身近なところでサポートしてもらっていることが分かりました。ボランティア活動を通して子どもも大人も成長することができるのと知り、ますます興味が高まりました。

市民が学習する環境の整備から成人式まで幅広く市民に関わる仕事で、身近なところでサポートしてもらっていることが分かりました。ボランティア活動を通して子どもも大人も成長することができるのと知り、ますます興味が高まりました。



幅広く市民活動に関わっていることを知りました

### 支え合いを英語で



「原文のニュアンスを大切にしました」と話すメンバーの皆さん（中央4人）

「くるめ支え合いプラン」わかりやすい版の英語版が完成しました。誰もが自分らしく安心して暮らせる地域共生社会を実現するために、大切なポイントが外国人にも伝わるように制作しています。英訳は、市職員の自主学習グループ「英語で伝える久留米」のメンバーが担当。市ホームページや市外国人相談窓口などに置いています。

地域福祉課 ☎0942・309175、FAX 0942・309752



市ホームページは「くるめ支え合いプラン」へ 詳細QRコード



**市民温水プール**  
☎ 21・2040、FAX 21・1140  
✉ kurume-pool@shinko-sports.com

**1月開講教室 3カ月コース**  
■内容ジュニア英会話、エアロビクス、フラダンスなど ■申込期間 12月8日(火)～25日(金)  
いずれも対象、料金、申込方法など詳細はホームページに掲載。

**ワンコイン教室**  
■12月10日(木)、17日(木)。各18時50分～19時50分 ■対象 18歳以上の人 ■内容筋膜リリースで姿勢を改善 ■料金 500円 ■定員各24人・先着順 ■申込開始 12月8日(火)10時 ■申込方法 電話、ファクス

**久留米アリーナ**  
代表 ☎ 39・7371、FAX 39・6271  
✉ https://shisetsu.mizuno.jp/m-7411

**卓球教室**  
■1月21日から4月15日までの木曜①9時30分～11時30分、②12時30分～14時30分。10回 ■対象 18歳以上の①経験者、②初心者 ■料金 6,620円 ■定員各60人・先着順 ■申込期間 12月9日(水)9時～1月18日(月) ■申込方法 印鑑、料金を窓口を持参

**荘島体育館**  
☎ 33・5453、FAX 38・2259  
✉ kurumetaiky@yahoo.co.jp

**ヨガ教室**  
■1月18日から3月22日までの月曜13時～15時 ■対象 市内に住んでいる18歳以上の人 ■料金 5,000円 ■定員30人・抽選 ■申込締切 12月14日(月) ■申込方法 住所、氏名、電話番号、教室名、有料託児の有無を連絡

**児童センター**  
☎ 35・3809、FAX 35・3835  
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

**誕生会**  
■12月18日(金)10時30分～11時30分 ■申込開始 12月8日(火)10時 ■申込方法 電話、ファクス

**クリスマス会**  
■12月23日(水)10時30分～11時30分 ■内容 歌遊び、パネルシアター、ゲームなど ■申込開始 12月15日(火)10時 ■申込方法 電話、ファクス

**親子ストレッチ**  
■12月24日(木)10時30分～11時30分 ■申込開始 12月9日(水)10時 ■申込方法 電話、ファクス、メール、市ホームページ

◆ ◆ ◆  
いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。定員は12組・先着順。

**ふれあい農業公園**  
☎ 47・6065、FAX 47・6068  
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

**正月の生け花教室**  
■12月25日(金)10時～12時 ■料金 3,500円 ■定員12人・抽選 ■申込締切 12月15日(火) ■申込方法 電話、ファクス、はがき(☎ 839・0836 草野町吉木33)

**北野生涯学習センター**  
☎ 78・2308、FAX 78・7283  
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**風呂敷活用法**  
■12月22日(水)13時30分～15時30分 ■内容 贈り物の包み方、エコバッグとしての使い方など ■料金無

料 ■定員20人・抽選 ■申込締切 12月14日(月) ■申込方法 電話、ファクス、電子申請



**囲碁交流大会**  
■1月24日(日)9時～16時 ■内容 実力別にリーグ戦。各組上位3位まで表彰 ■料金 1,000円 ■定員40人・先着順 ■申込期間 12月8日(火)9時～1月15日(金) ■申込方法 料金を窓口を持参

**みづま総合体育館**  
☎ 65・1115、FAX 65・1160  
✉ miduma@shinko-sports.com

**卓球教室**  
■1月8日から3月12日までの金曜10時～12時 ■料金 7,700円 ■定員50人・先着順 ■申込期間 12月8日(火)9時～14日(月) ■申込方法 電話、ファクス

**城島げんきかん**  
☎ 62・2122、FAX 62・2148  
✉ https://ssk-joujima-com.ssi-xserver.jp/contact/

**1月開講教室 3カ月コース**  
【先着順】 ■内容 筋力向上運動、フラダンスなど ■申込開始 12月8日(火)9時  
【抽選】 ■ヨガ、ピラティス ■申込締切 12月13日(日)  
いずれも対象、料金、申込方法など詳細はホームページに掲載。

**城島総合文化センター**  
☎ 62・2110、FAX 62・4466  
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**クラシックフェスティバル**  
■2月11日(祝)14時～ ■内容 2台のピアノとバイオリンのコンサート ■料金 1,500円。高校生以下1,000円。当日各500円増し。チケットは12月14日(月)9時から同センター、城島町のコミュニティセンター、10時からローソン・セブンチケット、15日(火)10時から情報サテライトなどで販売。託児は申込先に連絡  
【①音楽ライターの曲解説講座】 ■12時30分～13時30分 ■対象 コンサートチケット購入者 ■料金 無料 ■定員14人・先着順  
【②親子でリトミック】 ■10時30分～11時30分 ■対象 未就学児のいる世帯 ■料金 500円 ■定員10世帯・先着順  
①②の申込開始は12月14日(月)9時。申込方法は住所、参加者全員の氏名、電話番号を連絡。

**城島ふれあいセンター**  
☎ 62・6226、FAX 62・6688  
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

**エンディングノートで終活講座**  
■1月14日(木)、21日(木)、28日(木)13時～15時 ■料金 500円 ■定員15人・抽選 ■申込締切 12月25日(金) ■申込方法 住所、氏名、連絡先を連絡

**ゆうゆう**  
☎ 65・1200、FAX 65・1219  
✉ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

**ベビーマッサージ**  
■12月17日(日)10時30分～11時

30分 ■対象 乳幼児と保護者 ■料金 200円 ■定員 20組・先着順 ■申込開始 12月8日(火)10時 ■申込方法 電話、ファクス

**三潁生涯学習センター**  
☎ 64・3020、FAX 64・4687  
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**男性の家事力向上講座**  
■1月24日(日)10時～12時 ■対象 男性 ■内容 マイバッグ作り ■料金 300円 ■定員 10人・抽選 ■申込締切 12月24日(日) ■申込方法 電話、ファクス。託児あり



## 保健

**子育て教室**  
【離乳食教室】 ■1月①14日(木)、②28日(木)。各10時15分～11時30分 ■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる今年7・8月生まれの乳児の保護者 ■内容 栄養士の講話など ■料金 無料 ■定員 各12人・先着順 ■申込開始 ①12月22日(火)、②1月5日(火)。各8時30分  
【プレパパママ教室】 ■1月17日(日)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象 市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内

容沐浴実習、妊婦体験、保健師の講話 ■料金 無料 ■定員 各10組・先着順 ■申込開始 12月9日(水)8時30分 ■申込方法 住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡  
☎ こども子育てサポートセンター (☎ 30・9731、FAX 30・9718)

**子育て無料相談**  
対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、保育士などが対応。  
【南部保健センター】 ■1月7日(木)13時30分～15時 ■定員 15組・先着順 ■申込開始 12月24日(日)8時30分  
☎ 同センター (☎ 21・0056、FAX 21・0030)  
【田主丸保健センター】 ■1月12日(火)13時30分～15時 ■定員 9組・先着順 ■申込開始 1月4日(月)8時30分  
☎ 同センター (☎ 0943・72・2113、FAX 0943・72・3819)

## 募集

**会計年度任用職員**  
■職種・人員 保育職・9人 ■資格 保育士の資格を持つ人。取得見込み可  
■雇用期間 4月1日から1年間。再度任用あり ■勤務時間 週5日、38時間45分 ■給与月額 16万5,900円～17万1,700円。期末・退職手当などあり ■試験日 1月17日(日)  
■選考方法 作文、面接 ■申込締切 1月8日(金) (消印有効)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センター、市ホームページに準備  
☎ 子ども保育課 (☎ 30・9754、FAX 30・9718)

九州心塗 Kyushu Shinto [日本塗装名人社認定店]  
TEL 0942-43-6660  
※お急ぎの際は・090-8417-0762 久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休  
現場調査・お見積り 無料!!  
塗装職人さん大募集! 詳しくはお問い合わせください!  
福岡県知事許可(般-31)第104753号

一級塗装技能士 九州心塗代表 岡畑健太 職業訓練指導員

プレミアム商品券ご利用いただけます! プレミアム商品券 20% 引き! 在庫限り! 即日発行! Wにお得にお買い物!

雨もりでお困りの方へ

防水工事 板金工事 大工事 瓦工事 塗装工事 白蟻駆除 左官工事 内装工事

広報くるめを読んだ方限定 施工料金8%OFF 広告有効期限:令和2年12月末まで

株式会社 久留米クレーン工業 KURUME  
クレーン作業一式 広告  
お気軽にお問合せ・ご相談ください!  
クレーンのご用命は  
☎ 0942-27-2003  
御電話下さい。すぐに見積もりにお伺いします  
〒830-0073 久留米市大善寺町宮本685-1  
福岡県知事許可(第8944号)/建設大臣土木施工管理(第599770055)

市役所の郵便番号(〒830-8520)は、市役所専用です  
郵便番号を記入すれば、住所を書かなくても届きます

「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています  
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

## 個人事業主向け無料相談

■12月10日(休)、11日(金)。各9時30分～16時  
■久留米商工会館  
■対象個人事業主、個人開業予定の人  
■内容記帳・決算、年末調整の悩みに税理士などが対応  
■申し込み不要  
◎久留米商工会議所税務相談所  
(☎33-0221、FAX37-5800)

## 成年後見無料相談

■12月19日(出)13時～15時  
■みんくる  
■対象高齢者、障害のある人  
■内容財産管理、生活の悩みに社会福祉士、行政書士などが対応  
■申込方法申込先に連絡  
◎権利擁護支援センターふれあい会の辻さん  
(☎080-1766-3040、FAX35-2744)

## 土地家屋調査士の境界問題無料相談

■12月23日(出)、1月27日(出)。各13時～16時  
■篠山コミュニティセンター  
■内容境界問題、土地の分筆などの悩みに対応  
■定員各5組・先着順  
■申込開始12月10日(休)10時  
◎県土地家屋調査士会  
(☎092-741-5780、FAX092-731-5202)

## 催し

### 石橋文化センタークリスマス

■12月11日(金)から20日(日)までの金曜～日曜、24日(木)、25日(金)。各17時～20時  
■内容園内をライトアップ&イルミネーション  
■料金無料  
◎同センター  
(☎33-2271、FAX39-7837)

## 中心商店街出店応援ツアー

■12月17日(木)、19日(出)。各14時～16時  
■六ツ門ビルに集合  
■内容物件見学、中心商店街の紹介、出店アドバイスなど  
■料金無料  
■定員各10人・先着順  
■申込開始12月8日(火)9時  
■申込方法ファクス、メール  
◎ハイマート久留米  
(☎37-7111、FAX37-7955、✉info@highmart-kurume.co.jp)

## 市民テニス教室

■1月5日から3月16日までの火曜10時～12時。10回  
■西田テニスコート  
■対象市内に住んでいる18歳以上の人  
■料金6,500円  
■定員50人・先着順  
■申込開始12月8日(火)9時  
■申込方法住所、氏名、電話番号、教室名を連絡  
◎市体育協会  
(☎33-5453、FAX38-2259、✉kurumetaikyoo@yahoo.co.jp)

## バドミントン教室

■1月7日から3月18日までの木曜13時～15時。10回  
■北野体育館  
■対象市内に住んでいる18歳以上の人  
■料金5,000円  
■定員20人・先着順  
■申込開始12月8日(火)9時  
■申込方法住所、氏名、電話番号、教室名を連絡  
◎市体育協会北野武道場  
(☎FAX78-7797、✉kitanotaikyoo@ktam.or.jp)

## リサイクルの催し

【リサイクル宝の市】  
■展示期間12月20日(日)までの9時30分～16時30分。20日は15時まで  
■内容不用になった家具などを抽選で販

売  
■申込期間12月12日(出)～20日(日)15時  
■申込方法窓口。抽選は20日(日)16時～  
【雑草と生ごみで堆肥作り】  
■12月20日(日)10時～11時  
■料金無料  
■定員20人・先着順  
■申込開始12月8日(火)8時30分  
■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡  
いずれも会場は宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ。対象は市内に住んでいる人。  
◎資源循環推進課  
(☎30-9143、FAX37-3344)

## 成人式

■1月10日(日)  
■各校区コミュニティセンター、体育館など  
■対象平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれ、市に住民登録している人。市外に住民登録していて、市内の成人式に参加する人は、12月18日(金)までに参加を希望する校区コミュニティセンターなどに連絡  
◎生涯学習推進課  
(☎30-7970、FAX30-7971)

## 筑邦市民センター多目的棟

☎27-4210、FAX26-1246  
✉tikuta@piif.k-ikigaikenko.jp

## ヨガ教室

■①1月6日から3月17日までの水曜19時～20時30分、9回。1月8日から3月26日までの金曜②9時45分～10時45分・高齢者向け、③11時～12時30分、各11回  
■料金①6,000円 ②5,500円 ③7,000円  
■定員各20人・先着順  
■申込開始12月8日(火)9時30分  
■申込方法電話、ファクス

## 環境交流プラザ

☎27-5371、FAX27-5443  
✉myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

## 正月遊び

■1月5日(火)①10時～12時、②14時～15時30分  
■内容①廃材で手作りたこ揚げ大会 ②新聞紙で羽子板作り  
■料金無料  
■定員各20人・抽選  
■申込締切12月23日(水)  
■申込方法電話、ファクス、メール、郵送(☎839-0805 宮ノ陣町八丁島2225)。未就学児は保護者同伴のこと



## 生涯学習センター

☎30-7900、FAX30-7911  
✉elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

## 高齢者ワード活用

■1月12日から2月9日までの火曜10時～12時  
■対象パソコンを持つ60歳以上の文字入力ができる人  
■料金1,000円  
■定員10人・抽選

## イラスト入門

■1月18日から2月8日までの月曜13時30分～15時30分  
■内容アクリル絵の具で描く  
■料金2,800円  
■定員20人・抽選

いずれも申込締切は12月20日(日)。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。託児は申込先に連絡。

## クリスマスコンサート

■12月12日(出)13時～15時30分  
■内容同施設で活動するハーモニカ、吹奏楽、コーラスなどのサークルが出演  
■料金無料  
■申し込み不要

## 男女平等推進センター

☎30-7800、FAX30-7811  
✉danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

## エクセル基礎講座

■1月19日(火)、21日(木)、26日(火)10時～15時  
■料金2,200円  
■定員10人・先着順

## 日商PC3級検定対策講座

■1月29日(金)から2月26日(金)までの水・金曜10時～15時  
■料金3,080円  
■定員10人・先着順

いずれも対象は働いているか、求職中の女性。申込開始は12月8日(火)9時30分。申込方法は料金を窓口を持参。

## リフレッシュブックタイム

■1月8日(金)10時～12時  
■対象6カ月以上の未就園児の保護者  
■料金無料  
■定員7人・抽選  
■申込締切12月25日(金)。託児あり

## 野中生涯学習センター

☎34-4996、FAX34-5018

## 親子フラダンス教室

■1月17日から2月28日までの隔週日曜14時～16時  
■対象小・中学生と保護者  
■料金無料  
■定員10組・先着順。1組3人まで  
■申込開始12月8日(火)10時

## パブリックコメント◆市の計画に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。提出方法は住所、氏名、連絡先、団体は団体名・代表者名、意見を書いて持参、メール、ファクス、郵送(☎830-8520 住所記入不要)で提出してください。各案は募集期間中に問い合わせ先、本庁舎地下1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、中央図書館、市ホームページなどで見ることができます。

### ◆市文化財保存活用地域計画案

市の歴史遺産の保存活用の方針や施策を定めた計画。  
■資料配布・募集期間12月1日(火)～31日(木) (必着)  
◎文化財保護課  
(☎30-9322、FAX30-9714、✉bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp)

### ◆第4次男女共同参画行動計画案

市の男女平等の政策を推進していくための基本的な計画。  
■資料配布・募集期間12月8日(火)～1月7日(木) (必着)  
◎男女平等政策課  
(☎30-9044、FAX30-9703、✉danjo@city.kurume.fukuoka.jp)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

## 広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



2～3ページに関連の記事があります

## 〇〇メッセージ

新型コロナの流行を受けて、くるっぴが皆さんに向けてメッセージを発信しています。何のメッセージでしょう。〇に漢字を入れてください。

11月1日号の答え → サポーター

【申込締切】12月21日(月) (必着)  
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます  
◎広報戦略課  
(☎830-8520 住所記入不要、✉kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

家族葬専門会館  
メモリアルステージ  
ときの風  
友の会会員募集中  
安心プラン 会員価格 25万円 (一般価格 35万円)  
満足プラン 会員価格 45万円 (一般価格 55万円)  
24時間受付 ☎0120-24-0943  
久留米北店 久留米市山川安野野3-12-50 久留米中央店 久留米市本町230-2 久留米南店 八女郡田川町大字藤田232-3 八女店 八女市蒲原735-1 ※広告有効期限12月未まで

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません  
広告の掲載希望は、株式会社ホープ (☎092-716-1401、FAX092-716-1467) へ



# これ、何田てる!? [39]



「カメラがとらえた久留米の100年 私の街 私の時代」より

## 《生活と物流を支えた筑後軌道》

明治36(1903)年から昭和4(1929)年まで、筑後軌道という路線が走っていました。京町の久留米停車場から日田市豆田までの48.4kmを小型機関車で運行。支線も広がっていました。馬車から鉄道に変わり、人々の交流や物流は盛んになりました。大正8(1919)年には久留米市街地の路線を電化。客は千本杉営業所で電車と機関車を乗り換えていました。写真は、大正末期の千本杉営業所の乗換地点です。

## 情報ほっとライン

掲載している催しは新型コロナウイルスの影響で変更になる場合があります。問い合わせ先に確認してください

### お知らせ

#### 今月の納付(12月分)

【口座振替・納付書】 ■固定資産税、都市計画税・第4期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第7期分 ■後期高齢者医療保険料・第6期分 ■納期限 12月25日(金)

【年金天引き】 ■市・県民税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ■天引き日 12月15日(火)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

#### コンビニ交付サービスの停止

【所得証明書】 ■12月19日(土) 20時から20日(日)まで

【戸籍証明書】 ■12月20日(日)

☎市民課

(☎ 30-9747、FAX 30-9758)

#### 来年度学童保育所の入所申し込みを受け付け

■対象 週3日以上、1日4時間以上働いているなど保護者が昼間家庭にいない小学生。1年生～3年生・障害のある児童を優先

■申込期間 1月4日(月)～22日(金)。申込書は12月14日(月)から各学童保育所に準備

☎市学童保育所連合会

(☎ 38-2045、FAX 38-0014)

#### 政治家の寄付・あいさつ状は禁止

政治家や立候補予定者が選挙区内の人に寄付やお歳暮などの贈り物、地域の祭りへの差し入れなどは、罰則の対象です。ただし、親族や政党に対するものは除きます。また、政治家が自筆で書いた返礼を除いて、選挙区内の人に年賀状や寒中見舞いなどのあいさつ状を出すことや、有権者が政治家に寄付を求めることも禁止されています。

☎選挙管理委員会事務局

(☎ 30-9238、FAX 30-9752)

#### 建物を取り壊したら連絡を

今年中に所有する建物の全部または一部を取り壊した人は、問い合わせ先に連絡してください。翌年度から、その建物の固定資産税の額や、

建物の種類によっては土地の税額が変わることがあります。

☎資産税課

(☎ 30-9013、FAX 30-9753)

#### 年末年始のし尿くみ取りは早めに

し尿収集と浄化槽清掃は年末年始に休業します。収集を希望する人は、早めに業者に連絡してください。

☎中央浄化センター

(☎ FAX 39-1155)

### 相談

#### 外国人のための無料相談

■12月19日(土) 13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容 国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに対応。多言語電話通訳あり ■料金無料 ■申込締切 12月18日(金) 16時30分

☎久留米観光コンベンション

国際交流協会

(☎ 31-1717、FAX 31-3210)

☎：電話 FAX：ファクス ☎：問い合わせ先 ☎：申込先および問い合わせ先  
✉：メールアドレス 🏠：ホームページ 📠：携帯電話専用ショートメッセージ

市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています